

真光寺川通信

12月 冬号 --通算第212号--

2025年12月14日

2025年1年を振り返って

多くの方のご協力で真光寺川まつり実施！

昨年は会員の減少や高齢化などマンパワー不足で真光寺川まつりを中止にしました。しかし、3月の打ち合わせで話し合った結果、今年は実施することになりました。地域の人たち、子ども達のために頑張ろうという前向きな意見が出されました。

地域の方からも頼もしい支援がありました。東京町田クレインライオンズクラブには、当日のボランティアだけでなく、スーパーボールすくいを催しを引き受けていただきました。平和台自治会の機関誌



川まつりに多くの方にご参加頂きました

川まつりでは魚捕りが一番人気です



「わ・わ・わ」や武相新聞にまつりのことを掲載していただきました。南東建には事前に草刈り等環境整備をしていただきました。

当日は熱中症警戒アラートも発令されず、200名の参加で盛況に終わることができました。「来年も行こうね」「楽しかったね」と子どもたちが帰り道に会話しているのを聞きました。

さらにうれしいことがありました。9月に2名新たに当会に入ってくださいました。7月に久しぶりに顔を見せていただいた方も含めて、3名を迎

えて歓迎会を催すことができました。

川の清掃は3月、5月、6月、7月、9月、10月、11月、12月計8回（4月は雨天、8月は熱中症警戒アラート発令のため中止）実施することができました。会員以外のボランティアの参加（6月7名、10月13名）もありました。

川清掃の前に下堰で生き物調査をしています。オイカワ、カワヨシノボリ、ヤゴ、タイワンシジミなど展示すると地域の方が興味深く見られています。6月には鶴川二小の3年の学習の支援（授

業と川活動）を行いました。真光寺川の自然に地域の方や子どもたちに接していただけるようにこれからも活動していきたいと思えます。

真光寺川の里親の会の皆様、地域の方からご厚志を頂戴致しました。真光寺川まつりでも多くの方に頂戴しました。これにより会の維持運営ができますことを感謝申し上げます。山本前会長から引き継いで不安が多くありましたが、会員や地域の皆様のご協力でなんとか活動することができました。これからもご支援よろしくお願い致します。

真光寺川を清流にする会 代表 横山 昌司



鶴川二小の子どもたちの学習をお手伝いしました

清掃に集まった面々お気軽にご参加下さい



子供が遊べるふるさとの川へ、自然豊かな川の散歩道に、きれいな川にしましょう！

真光寺川のトンボ

トンボの幼虫はヤゴと知っている方も多いでしょう。今回は真光寺川でヤゴが見られるトンボをご紹介します。
 ☆[ハグロトンボ] 羽が黒く細いトンボで、オスは胸がメタリックなグリーンでカッコいい、メスは茶色。真光寺川では6月頃から夏の間、河畔の低木を覗くとふわふわと沢山飛んでいます。このヤゴ、川でガサガサをしている時に沢山網に入るので、この変な水生昆虫、何!? と思っ

ながら写真で付属器は見づらいですが、尾の手前の部分が太い特徴は写っています。



☆[コオニヤンマ] ガサガサをしたら朽ちた葉っぱと見間違ふような幅広のヤゴが入りました。こいつの成虫はどこに? と思っていたら、6月の清掃の朝に川岸の草で羽化しているコオニヤンマが沢山いてびっくりしました。

3月～4月の清掃(クリーン作戦) 予定

1月、2月は寒さが厳しいので清掃はお休みです。
 ☆3月8日(日)・4月12日(日)
 ☆集合:9:30 下堰親水広場 解散予定:11:00
 (能ヶ谷4丁目、魅力屋ラーメン店裏)
 ☆持物:軍手。(ゴミ袋、火ばさみは用意しています。長靴も少し用意があります。)
 ☆清掃後11:00頃から いちょう会館で定例ミーティング(おしゃべり?)をします。興味ある方はどうぞ。川の中と周辺のごみを分担して拾います。
ちょっとのぞいてみたい方、一回だけ参加の方も大歓迎! 一緒に川をきれいにしませんか。

ご寄付のお礼

9月～11月はめだかポストのご寄付で合計 2,286 円でした。ご厚志に深く感謝いたします。



私たちの行動基準

1. 私たちの活動は、
地元や地域の人たちに支持されているか。
2. 私たちの活動は、
自然に対して謙虚であるか。
3. 私たちの活動は、
誰にも解るように説明されているか。

ていたら、ハグロトンボのヤゴでした。親に似て細身。



☆[オナガサナエ] これもガサガサして捕ったヤゴから存在を知ったトンボです。”オナガ”の意味はオスの尾の先にあるハサミのような付属器が長いから。これでメスの首の後ろを挟んでつかまえて交尾をします。残念

胸は黄色と黒ですが、羽化したばかりで薄い色です。

ハグロトンボは河川改修をすると激減することが多いそうです。

真光寺川はコンクリート

三面護岸の箇所もありますが、自然の河床が残る部分も多く、トンボや他の生き物のすみかになっていると思われます。



9月～11月の清掃報告

9月は初めて参加された方が2人いらっしゃいました。10月は郵便局から13人もの皆さんがボランティアで参加して下さいました。ゴミは相変わらず沢山ありましたが、多くのご参加で勇気づけられました。(秋晴れの空と川面)
 11月は雨で翌週に延期しました。気持ちの良い天気の下、秋を感じながらの清掃でした。

清掃前のガサガサでは、オイカワ、カワヨシノボリ、コオニヤンマのヤゴなどが捕れています。いつも同じ顔触れなので、新しい生き物をご紹介しますためにガサガサの腕を上げたいと思っています。

| 日付 | 人数 | ゴミの量 |
|--------|-----|-------------------------------------|
| 9月14日 | 17名 | 15袋(うちビン・缶・ペットボトル3)、傘・杖など1袋 |
| 10月12日 | 29名 | 12袋(うちビン・缶・ペットボトル3)、自転車の車輪1個、金属台1個 |
| 11月16日 | 12名 | 13袋(うち缶・ペットボトル3、金属・陶器1)、モバイルバッテリー1個 |

☆真光寺川を清流にする会 代表:横山昌司
 ☆真光寺川を清流にする会のHP

<https://www.shinkojigawa.com/>

e-mail: kawasemi@shinkojigawa.com

☆X(旧 Twitter)「真光寺川を清流にする会」